

令和4年度（2022年度）

日田市埋蔵文化財年報



発刊にあたって

日田市には、長い歴史と伝統に育まれた文化財が数多く残されています。市では、これら貴重な文化財を市民共有の財産として後世に永く伝えていくため、その保存と継承、活用に努めています。

埋蔵文化財においては、その存在及び取り扱いについての周知を行い、埋蔵文化財の保存を図るとともに、発掘調査などで得られた日田市の歴史や文化についての情報を、より多くの市民の方々へ発信するよう努めているところです。

さて、令和4年度には、各種開発に伴い失われる埋蔵文化財に対し、記録保存のための発掘調査を実施したほか、長年にわたって整備事業を実施していたガランドヤ古墳公園がオープンし1号墳の一般公開を行いました。本書では、この1年間に日田市で行った埋蔵文化財保護行政の概況をまとめています。

最後になりますが、埋蔵文化財の調査及び普及・啓発にご指導・ご協力を賜りました関係者の皆様方に、心よりお礼を申し上げます。

令和6年 2月

日田市教育委員会 教育長 江島 久典

例　　言

組　　織

1. 本書は、令和4年度に日田市教育委員会が行った埋蔵文化財保護事業の概要をまとめたものである。 日田市における令和4年度の文化財保護部局の行政組織および文化財保護課埋蔵文化財係の体制は、以下のとおりである。

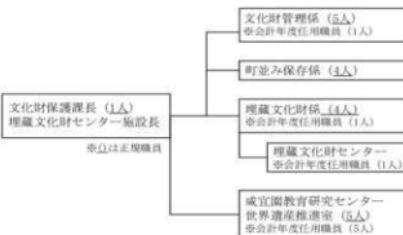
2. 発掘調査における遺物・図面・写真類等の資料については、
日田市埋蔵文化財センターに保管・展示している。

3. 表紙写真は史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓の整備完了写真（本文
17P 参照）、裏表紙は鎌手跡跡から出土した土偶と土器（本文
6P 参照）の写真である。

4. 本書の執筆について、各文末にその執筆者名を記している。

発掘調査位置図や各種表については渡邉・高山大輔（R 5主
補）が作成した。

5. 編集は、各担当の協力の下、渡邉が行った。



目　　次

《埋蔵文化財係》

・渡邉 隆行：主幹（臨括）

埋蔵文化財保護業務全般、史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓保存整備事業
史跡ガランドヤ古墳保存整備事業に関することなどを担当

・行時 桂子：主幹

市内道路等調査事業、民間開発発掘受託事業に関することなどを担当

・井上 純：主査

埋蔵文化財の啓発事業、埋蔵文化財の庶務に関することなどを担当

・上原 邦平：主査

小道辻原道路保存整備事業、城宜園跡保存整備事業、事前審査に関するこ

発刊にあたって

I 埋蔵文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財調査の概要 ······ ······ ······ 1

(2) 発掘調査・確認調査の概要 ······ ······ 6

II 史跡等整備事業 ······ ······ ······ 17

III 普及啓発事業

(1) 埋蔵文化財センター運営事業 ······ ······ 18

(2) ガランドヤ古墳公園（維持管理事業）··· ··· 19

(3) 普及啓発事業 ······ ······ 20

(4) その他（資料掲載、貸出・閲覧・受領図書）··· ··· 21

埋蔵文化財センターの管理・来館者への対応などを担当

I 埋蔵文化財調査事業

(1) 埋蔵文化財調査の概要

令和4年度に実施した本発掘調査は、民間開発の店舗建設に伴うものと国史跡「廣瀬淡窓旧宅及び墓」の整備工事(個人住宅改修工事)に伴うものの2件であった。(表1)

各種開発に伴う、埋蔵文化財の所在の有無に関する文書照会及び文化財保護法の規定による届出ないし通知の受付は265件(表2)であり、うち民間開発が197件、公共事業が68件(内、市公共53件、県公共15件)であった。

民間開発197件のうち、個人住宅や建売住宅の新築工事は99件で、増改築工事、集合住宅建築や宅地造成工事といった居住空間に関するものを含めると119件と全体の60%以上を占めており、例年通り開発目的の中で最も高い割合である。昨年度に比べると若干増加傾向にあるものの、大幅な増加はみられないことから、個人住宅などの居住空間に関する開発は例年並みとみられる。また、大規模開発として発電設備建設が挙げられる。

公共事業のうち、市の公共工事53件では、道路改良が26件と半数を占めるが、それ以外には新清掃センター建設事業や施設改修、鳥獣被害防止柵設置などが挙げられる。県の公共工事15件では、急傾斜地崩壊対策工事や河川護岸工事など災害に備えたものがある。

こうした開発に伴う届出等に対して、市教育委員会が実施した予備調査(確認調査・試掘調査・立会調査)は36件であり、その内訳は民間開発に伴うものが27件、公共事業に伴うものが9件であった。

なお、建築協議書による周知遺跡の確認件数は、201件であった。その内、開発対象地が包蔵地内であったのが115件、周知遺跡外が86件であった。(表3)

令和4年度の発掘調査の内容

当該年度に実施した本調査は2件で、予備調査は36件であった。予備調査のうち、本発掘調査が必要という判断に至ったのは令和5年に発掘調査を実施した新清掃センター建設事業などの3件で、それ以外は確認調査等までで調査を終えた。

以下、本発掘調査および予備調査の成果から、この年の市内の発掘調査で得られた情報を概観する。

縄文時代については、令和3年度から継続して行っている店舗等建設工事に伴う鍍手遺跡の本発掘調査で、後期後半の包含層から土器や石器に加え、市内で4例目となる土偶が出土した。

弥生時代については、鉄塔建設に伴う小追辻原遺跡で溝跡が確認されている。

古墳時代から古代については、新清掃センター建設事業に伴う奥谷遺跡の調査で、豊穴建物等の集落跡が確認されている。また、発電設備建設に伴い行われたクエト1・2号墳・瓜迫墳墓群では、2基の古墳の規模と新発見の墳丘墓の所在を確認した。

中世については、個人住宅新築工事に伴い実施した峰崎遺跡では、土坑から土師質土器小皿、龍林寺遺跡では掘立柱建物跡、日高遺跡ではピットや土坑を確認した。このほか、村前遺跡では、土器片や青磁片が出土している。

近世については、国史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓の整備工事(個人住宅改修)では、旧建物跡の礎石列や石畳などが確認された。(高山)

表1 令和4年度発掘調査一覧表

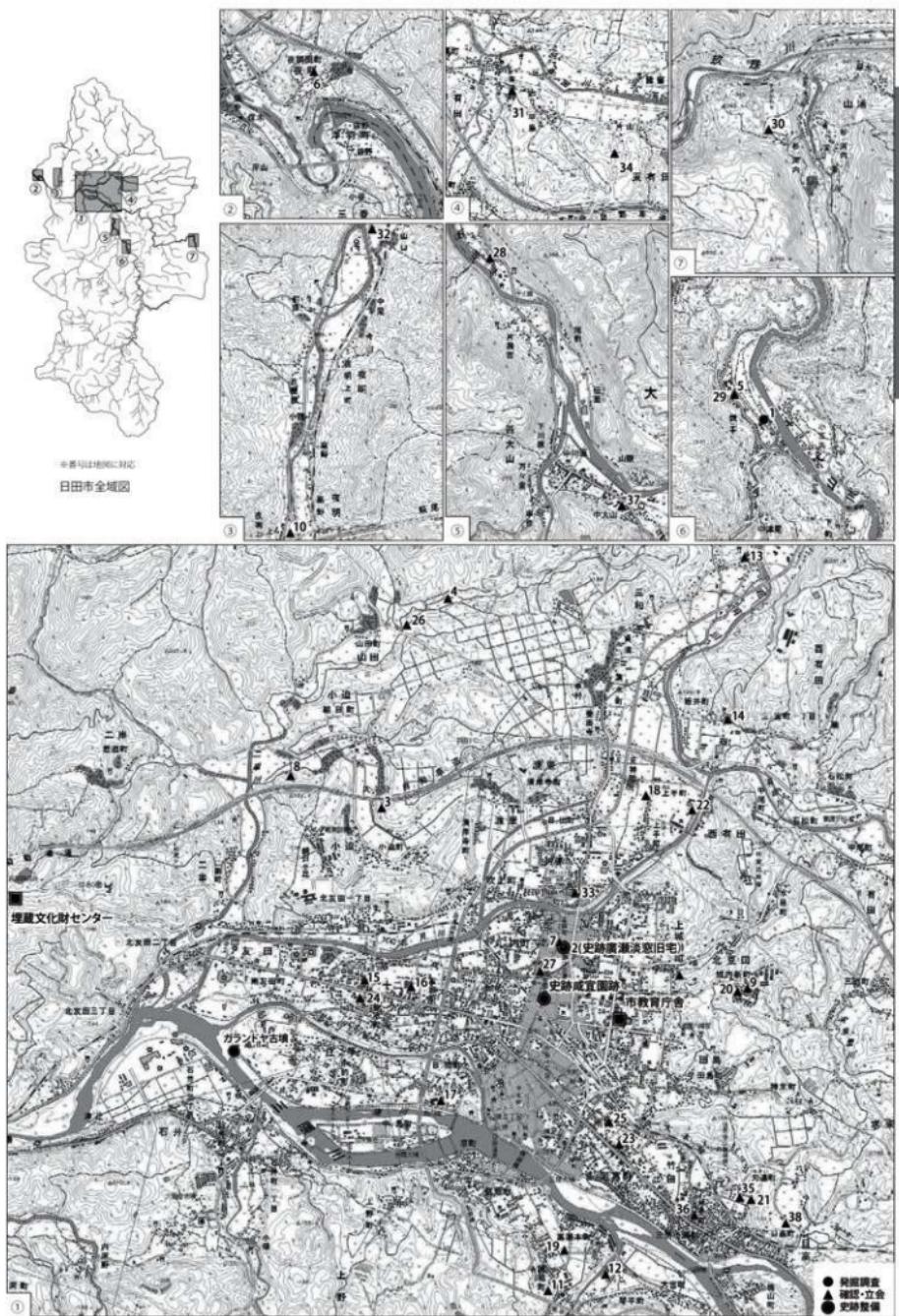
番号	調査名	所在地	事業主体	調査原因	開発面積	調査面積	調査期間	費用負担	担当者	備考
1	鍍手遺跡	大山西西大山字ソノ山1588-1	民間	店舗等建設	4,353	224	(2/21～3/30) 4/4～4/18	事業者	土原	R3年度から継続
2	城下町道跡 (史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓)	日高市大字山田120-1ほか	民間	史跡整備工事 (個人住宅改修工事)	-	23	6/6～6/10 7/15～8/2	国庫	渡邊	

表2 令和4年度文書受付一覧表②

受付年	受付番号	開示種別	内訳	対象地	埋 現 量 (m)	周知認証名	勘定等
11/16	2022025	公文	負荷施設の改正 確認調査	段第2丁目	980	日田町 工事実施	
11/16	2022026	公文	負荷施設の改正 確認調査	大字・中	15,000	西野外 工事実施	
11/16	2022027	公文	負荷施設の改正 確認調査	大学・中野	4,400	西野外 工事実施	
11/16	2022028	公文	負荷施設の改正 確認調査	大学・中野	16,600	古川敷 工事実施	
11/16	2022029	公文	負荷施設の改正 確認調査	田原町・中野	17,000	西野外 工事実施	
11/16	2022030	公文	負荷施設の改正 確認調査	大字・東丸山	8,000	小丘路 工事実施	
11/16	2022032	公文	負荷施設の改正 確認調査	大学・中野	0.36	小丘 工事実施	
11/16	2022033	公文	負荷施設の改正 確認調査	大学・中野	0.36	西野外 工事実施	
11/16	2022034	公文	負荷施設の改正 確認調査	中城町	0.16	日田町 工事実施	
11/16	2022035	公文	負荷施設の改正 確認調査	中城町	0.16	日田町 城下町 工事実施	
11/17	2022131	公文	不動産評価 算定	城下2丁目	406	城下町 工事実施	
11/17	2022132	公文	不動産評価 算定	中央1丁目	548	西野外 工事実施	
11/18	2022133	公文	不動産評価 算定	上野町	416	上野 工事実施	
11/21	2022134	公文	個人住宅新築 大字・字本町	239	日田町 工事実施		
11/21	2022135	公文	個人住宅新築 大字・字本町	439	日田町 工事実施		
11/21	2022031	公文	津井川橋樋 周界未定	600	内原 上野 西野外 工事実施		
11/21	2022036	公文	山道の改修 津井川河床	550	西野外 工事実施		
11/21	2022037	公文	市道改修 改修事業	天瀬町・馬	750	西野外 工事実施	
11/21	2022038	公文	市道改修 改修事業	三ノ谷2丁目	1,000	西野外 工事実施	
11/21	2022039	公文	市道改修 改修事業	上諸原町	40	西野外 工事実施	
11/21	2022040	公文	市道改修 改修事業	明町町	150	西野外 工事実施	
11/21	2021033	公文	市道改修 改修事業	山田町・野木 大字・中野	2,900	西野外 工事実施	
11/21	2022041	公文	市道改修 改修事業	上手町	3,000	大庭古墳 内原 上野 西野外 工事実施	
11/21	2022042	公文	市道改修 改修事業	尾町町	500	西野外 工事実施	
11/21	2022043	公文	市道改修 改修事業	朝日丘	35	西野外 工事実施	
11/21	2022044	公文	市道改修 改修事業	石町町1丁目	90	西野外 工事実施	
11/21	2022045	公文	市道改修 改修事業	石町町2丁目	2,750	西野外 工事実施	
11/21	2021030	公文	市道改修 改修事業	三本松町	45	西野外 工事実施	
11/21	2022046	公文	市道改修 改修事業	大口町	1,750	西野外 工事実施	
11/21	2022047	公文	市道改修 改修事業	明町町	500	今山 工事実施	
11/21	2022048	公文	市道改修 改修事業	大字・中野	480	西野外 工事実施	
11/24	2021136	公文	個人住宅新築 大字・字本町	166	今山 工事実施		
11/24	2022137	公文	個人住宅新築 大字・字佐佐吉	198	西野外 工事実施		
11/28	2022138	公文	農業地盤改良 施設整備事業	大字・中野	354	小丘 工事実施	
11/28	2022139	公文	農業地盤改良 施設整備事業	大字・町・字花ノ木	211	細田町 工事実施	
11/28	2022140	公文	農業地盤改良 施設整備事業	若沢町	6,146	細ノ木 工事実施	
11/30	2022141	公文	個人住宅新築 大字・字本町	169	星野町 工事実施		
11/30	2022065	公文	不動産評価 算定	大字・中野	475	法善寺町・山道 工事実施	
12/1	2022142	公文	農業地盤改良 施設整備事業	田原町・本町字中	883	云ノ木 工事実施	
12/2	2022066	公文	1丁目農地造成 施工工事	田路2丁目	65	日田町 工事実施	
12/5	2022143	公文	事務所新築 大字・中野	大字・中野・字本町、字 482	日田町 工事実施		
12/5	2022144	公文	個人住宅新築 大字・中野	283	西野外 工事実施		
12/5	2022145	公文	個人住宅新築 大字・中野	178	西野外 工事実施		
12/5	2022146	公文	住屋新築	29	城下町・田原町 平塚町 工事実施		
12/7	2022147	公文	個人宅の土 大字・中野	511	秋葉 工事実施		
12/8	2022150	公文	個人住宅新築 大字・中野	丸山1丁目	223	城下町・田原町 丸山 工事実施	
12/9	2022151	公文	駁通新築	浅見1丁目	1,054	日田町 工事実施	
12/12	2022148	公文	毛利町改 大字・町・字子上木	2,042	西野外 工事実施		
12/12	2022149	公文	個人住宅新築 大字・高砂町	109	西野 工事実施		
12/16	2022152	公文	農業地盤改良 施設整備事業	大字・東丸山字下曾根	139	千木 工事実施	
12/16	2022153	公文	個人住宅新築 吹上	340	日田町 工事実施		
12/16	2022162	公文	育肥整地	大字・字本町字セト	205,146	平塚町・高砂町 日田町 工事実施	
12/19	2022154	公文	個人住宅新築 大字・高砂町	284	二月子 工事実施		
12/19	2022155	公文	農業地盤改良	大字・中野	1,886	大口町 平塚町 工事実施	
12/19	2022156	公文	個人住宅新築 大字・字本町	58	日田町 工事実施		
12/21	2022157	公文	毛利町改	2,003	二月子 平塚町 工事実施		
12/21	2022158	公文	個人住宅新築 大字・中野	931	三和町 工事実施		
12/23	2022159	公文	個人住宅新築 大字・字本町	89	日田町 工事実施		
12/23	2022007	公文	易農地改 田原町	39	城下町・田原町 田原町 工事実施		
12/23	2022008	公文	屋根瓦大修理	城町1丁目	6,6	日田町 工事実施	
12/23	2022009	公文	屋根瓦大修理	2,8	城下町・田原町 甲		
12/23	2022010	公文	屋根瓦大修理	4,4	城下町・田原町 甲		
12/23	2022011	公文	屋根瓦大修理	12	城下町・田原町 甲		
1/6	2022167	公文	個人住宅新築 大字・字本町	207	西野外 工事実施		
1/6	2022168	公文	毛利町改	2,400	二月子 千木 工事実施		
1/6	2022169	公文	資材貯蔵庫建 大字・野子・又	3,660	二月子 工事実施		
1/13	2022165	公文	個人住宅新築 田原町	196	城下町 工事実施		
1/13	2022166	公文	個人住宅新築 田原町	242	城下町 工事実施		

表3 建築協議対応件数

月	既往の埋蔵 文化財並びに 合計
4月	10 14 24
5月	10 6 16
6月	14 4 18
7月	9 10 19
8月	7 4 11
9月	11 9 20
10月	13 4 17
11月	7 8 15
12月	16 4 20
1月	4 5 9
2月	7 8 15
3月	7 10 17
合計	115 86 201



(2) 発掘調査・確認調査の概要

1. 鎌手遺跡

- 店舗等建設工事に伴う発掘調査 -

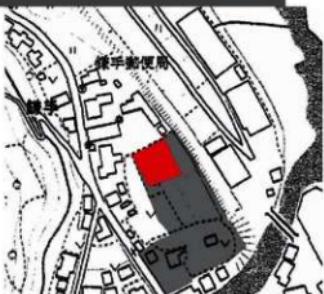
調査地は、大山川左岸の標高約 200 m の緩斜面上に位置する。

調査は令和 3 年度からの継続で、造成範囲のうち、予備調査で遺跡が広がると想定される範囲 (255 m²) を中心に実施し、暗黄褐色土層の遺物包含層を確認したため、東西及び南北に土層確認用トレンチを設定し、そのトレンチを中心にして 2 m × 2 m のグリッドを組んで掘り下げを行った。

この設定したグリッドの南西側（山手側）の一定範囲に遺物が集中して出土する箇所を確認した。遺物集中箇所からは、縄文時代後期後半頃と想定される深鉢や鉢、磨石などの石器が出土した。この遺物集中箇所が生活遺構等である可能性を想定し、平面及び土層の確認作業などを行つたが、遺構の存在を判断することはできなかった。この遺物集中箇所については、山から川に向かって傾斜している旧地形の窪みに溜まった遺物包含層と想定される。

このほか、出土遺物には、市内で 4 例目となる土偶が確認された。この土偶は、上半身と左脚部が欠損しており、腹部は張出し、膨らんでいることから妊娠婦を表現したものと考えられる。

このように、今回の調査では明確な遺構は確認されなかったものの、堆積状況や土偶といった特殊な遺物が出土していることなどから調査地に隣接する山側には祭祀行為を行う拠点的な集落が存在した可能性が考えられよう。
（上原）



遺跡位置図 (1/4,000)



発掘状況（北から）



遺物集中箇所（南から）



遺物出土状況（北から）



出土土偶（正面・背面）

2. 城下町遺跡（史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓）

- 史跡整備工事（個人住宅改修工事）に伴う発掘調査 -

対象地は豆田町の城下町遺跡にある国史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓のうち、旧宅北家にあたる。

調査は北家主屋部分の解体整備工事に伴い、新規に設置する予定の防災設備設置に伴う埋設配管工事及び排水工事に先立ち、史跡の本質的価値に該当する地下遺構を保全するために実施した。

令和4年度は北家主屋の座敷南庭園及び北家主屋と新座敷間の屋外配管設置予定箇所を調査した。座敷南庭園については建物基礎玉石と廣瀬家建設時の土間堆積状況を確認した。屋外配管埋設予定箇所では配管等による攪乱も多く見受けられたが、礎石列や石畳部、便槽などが確認された。なかでも礎石列は新座敷南西側に付随してL字型ないしコ字型に展開することが明らかとなった。

この礎石列は60cm程度の川原石の短軸を並べて配置しており、礎石形状に併せて打ち欠く（ひかり付け）切石を据えていたものと想定された。新座敷は昭和13年（1938）に大幅な改修を受けているが、現存する文久4年（1864）の家相図には、南西側に表玄関や複数間の部屋の張り出しが記載されている。こうしたことから、今回発見された礎石列は文久4年時には存在していた建物張出部の痕跡であったと推測された。

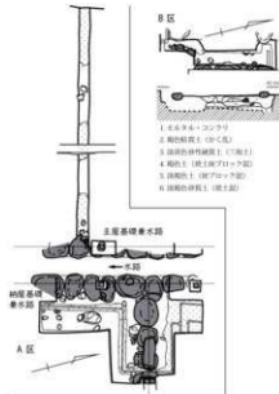
こうした調査成果に基づき、配管工事では既存配管箇所を広げて利用することで地下遺構の棄損を最小限にとどめるよう調整した。（渡邊）



遺跡位置図 (1/5,000)



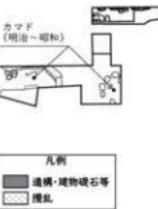
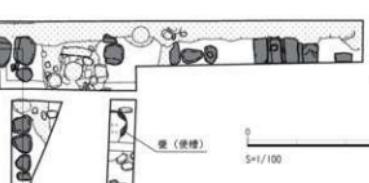
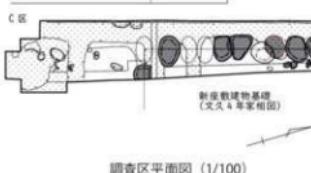
建物礎石列確認状況（西から）



調査区配置図 (1/500)



配管箇所完掘風景（北から）



3. 小追辻原遺跡（大字小追）

- 携帯電話無線基地局設置に伴う確認調査 -

調査地は日田盆地の北部の辻原台地上に位置し、国史跡小追辻原遺跡と高速道路を挟んだ南側にある。

調査は、開発予定範囲内にトレンチを設定して掘り下げた。

調査の結果、溝2条とピット1つが検出された。遺構からの遺物の出土はなかったが、埋土の状況から弥生時代・中世のものである可能性が考えられる。

工事ではこれらの遺構が損なわれることから、工事前に本調査が必要と判断した。（行時）



遺物出土状況（北から）



遺構配置図・溝断面図（1/200）



遺跡位置図（1/2,000）

4・25. 奥谷遺跡（谷ノ久保・骨谷横穴墓群）

- 新清掃センター建設事業に伴う確認調査 -

調査地は日田盆地の北部の山田原台地と山に挟まれた北側の小さな谷に位置する。

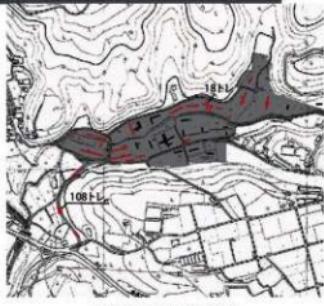
調査は、令和3年度に引き続いて実施し、焼却施設造成範囲及びアクセス道建設予定地を対象にトレンチを38本設定 (R3:15本, R4:23本) して掘り下げた。

調査の結果、対象地内の複数箇所で弥生時代・古墳時代～古代と考えられる竪穴建物等の集落跡が確認されたため、その範囲について本調査が必要と判断した。

なお、この範囲については令和4年度から5年度に本発掘調査を実施することになった。また、調査完了後は、奥谷遺跡の範囲変更を行い、対象地一帯は奥谷遺跡に該当することとなった。（行時）



遺構検出状況（18トレンチ）



遺跡位置図（1/12,000）



遺構検出状況（108トレンチ）

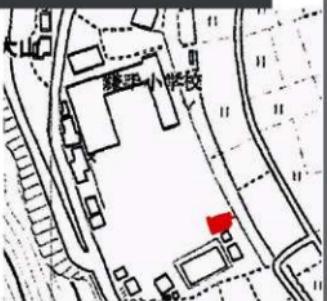
5. 鎌手遺跡

- 防火水槽設置工事に伴う確認調査 -

調査地は、大山川左岸の標高約200mの河岸段丘上に位置する。

調査は、防火水槽設置予定箇所に合わせて東西にトレーニングを設定したところ、甕文土器を包含する黄褐色砂質土層上面でピットが複数確認されたことから、掘削範囲全面の調査を行った。

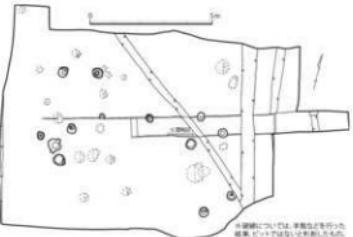
調査の結果、13基のピットが確認されたものの、機能が特定されるものはほとんどみられなかった。このうち2基のピットからは土師質土器片が出土したことから、中世の遺構と想定される。(上原)



遺跡位置図 (1/3,000)



遺構検出状況 (北から)



遺構平面図 (1/200)

8. 尾部田遺跡

- 個人住宅新築工事に伴う確認調査 -

尾部田遺跡は、日田盆地の北部の宮原台地や朝日ヶ丘に挟まれた沖積地の北側斜面に位置している。

調査は建設予定地内に南北方向のトレーニングを設定した。

調査の結果、暗赤褐色粘土層の地山を掘り込む2基のピットを確認したもの、遺物の出土は見られなかった。遺構密度も低いことから遺跡に与える影響も低いと判断して、工事着工とした。(上原)



遺跡位置図 (1/2,000)



遺構検出状況 (北から)

13. 龍林寺遺跡

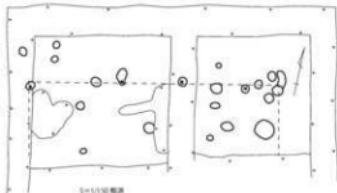
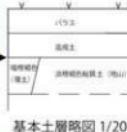
- 庫裏改築工事に伴う立会調査 -

調査地は日田盆地北部、花月川右岸の丘陵裾部に位置する。

調査は、建物基礎掘削時に工事立会を行った。調査の結果、工事範囲の北側（丘陵側）約1/3の範囲において、表土直下、現地表面から約20cmの深さでピット群が検出された。柱根の残るもののが一部見られることや列状に並ぶことから、柱穴で構成される掘立柱建物と考えられる。なお、遺構はこれ以上工事で遺跡が損なわれる恐れがないことから、工事着手とした。（行時）



遺構検出状況（南から）



遺跡位置図 (1/2,000)

14. 峰崎遺跡

- 個人住宅新築工事に伴う確認調査 -

調査地は日田盆地北部の丘陵裾部に位置する。

調査は、建築予定範囲内で丘陵に直交してトレーナーを設定した。

調査の結果、現地表面から30～40cmの深さで土坑が1基確認され、埋土内から15世紀と考えられる土師質土器小皿が出土した。

今回の工事での掘削深度30cmでは遺構が大きく損なわれる恐れがないことなどから工事着手とした。（行時）



遺構検出状況（南から）



出土土師器小皿



34. クエト1・2号古墳、瓜追墳墓群

- 発電設備建設に伴う確認調査 -

調査地は日田盆地東部を流れる有田川左岸の丘陵上に位置する。

約20haに及ぶ開発面積に対し、踏査及び18本のトレンチ調査を行った結果、丘陵尖端部に2基の古墳と墳墓群の所在が確認されたものの、そのほかのトレンチからは遺構・遺物共に確認されなかった。2基の古墳はクエト1・2号墳として周知されてきた径10～15m程度の小型円墳群で、有田川を望む丘陵頂部に位置していた。1号は墳丘が残り、2号は石室のみが残存する状態であった。また、この古墳と谷を挟んだ北側の丘陵端部には複数の墓域からなる墳丘状の高まりが形成され、うち1基には石礎が副葬されていた。今後は開発に際して協議が必要と判断し、予備調査を令和5年度まで継続したことから、詳細は令和5年度報告にて行うものとする。(渡邊)



遺跡位置図 (1/14,000)



クエト古墳1号墳



瓜追墳墓群主体部

38. 日高遺跡

- 個人住宅新築工事に伴う立会調査 -

調査地は日田盆地東部の小さな谷の北側斜面に位置する。

調査は、個人住宅建築範囲のうち市道からのスロープ設置に伴う掘削範囲に対して工事立会を行った。

調査の結果、現地表面から120～125cmの深さで地山に掘り込まれた複数の土坑・ピットが確認されたため、記録保存を行った。土坑埋土から青磁片が1点出土したことから、中世の遺構と考えられる。写真撮影と記録作成を行ったうえで工事着手とした。(行時)



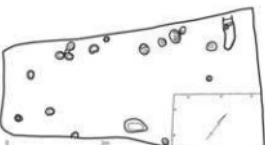
遺跡位置図 (1/2,000)



遺構検出状況 (南から)



基本土層略図 1/30



平面図 (1/150)

6. 周知外（行使家住宅）



7. 城下町・日田条里遺跡



9. 湯房遺跡



10. 上村遺跡



11. 高瀬条里遺跡



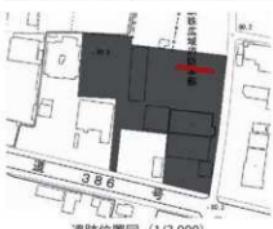
12. 梶田遺跡



13. 郷四郎遺跡



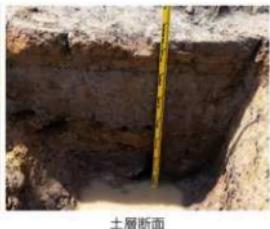
14. 日田条里遺跡（前田地区）



15. 村前遺跡



16. 日田条里遺跡（上手地区）



19. 高瀬条里遺跡（松葉地区）



20. 湯房遺跡



21. 上井手遺跡



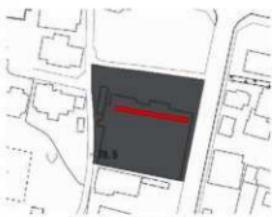
22. 日田条里遺跡（夕田向地区）



23. 入龍遺跡



24. 郷四郎遺跡



25. 入龍遺跡



27. 日田条里遺跡・城下町遺跡



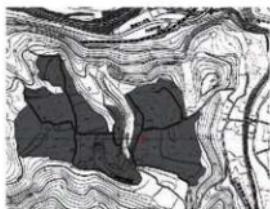
28. 千丈遺跡



29. 鎌手遺跡



30. 周知外（杉河内）



遺跡位置図 (1/15,000)



検出状況



土層断面

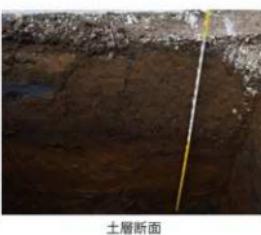
31. 平島遺跡



遺跡位置図 (1/2,000)

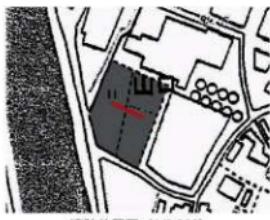


検出状況



土層断面

32. 大肥中村遺跡



遺跡位置図 (1/3,000)

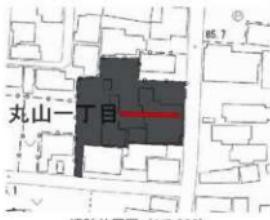


検出状況



土層断面

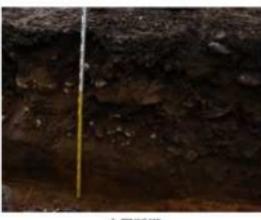
33. 城下町遺跡・日田条里遺跡



遺跡位置図 (1/2,000)

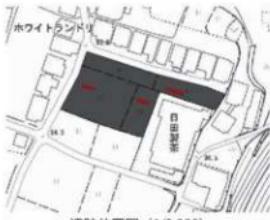


検出状況



土層断面

35. 上井手遺跡



遺跡位置図 (1/3,000)



検出状況



土層断面

B6. 上井手遺跡



B7. 中川原遺跡



II 史跡等整備事業

(1) 国指定史跡「廣瀬淡窓旧宅及び墓」

令和4年度は平成30年度から継続していた北家主屋保存修理工事が完了した。木工事や屋根工事、外壁左官工事、建具工事、補強工事、火災報知器設置、空調設備設置などの本体工事と共に、消火栓設置・自火報設置などの防火設備工事、柱標・案内板設置、展示工事などを行った。また、主屋工事に伴う足場設置により、3号蔵の外壁が落下し、この復旧工事も実施した。

そのほか、防火設備配管工事に伴う発掘調査や仮移設樹木等の復旧を行い、保存整備委員会については1月に開催し指導・助言を受けた。次年度からは南家主屋の保存修理工事に着手するため、実施設計を行う予定である。なお、この事業の主体は所有者である廣瀬家であり、日田市は国・県とともに市費による補助金を交付し、また業務支援を行っている。（渡邊）



(2) 国指定史跡「咸宜園跡」

令和4年度から2カ年の計画で保存活用計画の策定に取り組んだ。令和4年度は既存施設の現状調査を実施して配置図等の作成を行い、土地・建物の履歴調査にも取り組んだ。さらに、保存活用計画策定委員会を組織し、委員会を3月3日に実施した。（上原）

III 普及啓発事業

(1) 埋蔵文化財センター運営事業

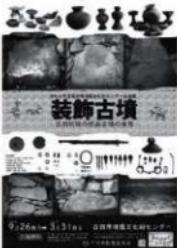
平成 15 年度より、普及・啓発事業を中心とした埋蔵文化財センター運営事業を継続して行っており、企画展、市民を対象とした考古学講座、考古体験などを実施した。

○埋蔵文化財センター見学者数

月	見学者数	团体	個人	備考
4月	15	0	15	
5月	12	0	12	
6月	26	16	10	朝日小学校 6 年生：16 名
7月	10	0	10	
8月	10	0	10	
9月	27	13	14	国際交流サービス（大阪府）：13 名
				考古学講座：34 名 市民公民館：15 名
10月	171	84	87	朝日小学校古体舞：17 名 大阪府公民館：17 名 大阪市公民館：13 名 高槻公民館：5 名
				考古学講座：9 名 市民公民館：9 名
11月	205	151	54	光風小学校 3 年生：9 名 日田市公民館講師事務団：9 名 市民公民館：9 名 うきは市郷土安全児童学：26 名 上津江公民館：9 名
12月	46	25	21	大津市の樹齢：20 名 高槻公民館：3 名
1月	34	12	22	大津市公民館：12 名
2月	30	0	30	
3月	139	36	103	振興市歴史友好会：18 名 伏見町教育委員会：7 名 大阪府公民館：11 名
計	725	337	388	令和 4 年度企画展示来場者数：644 名（9/26～3/31）



常設展観学風景（朝日小学校 6 年生）



企画展ポスター



企画展示風景

1. 令和 3 年度日田市埋蔵文化財センター企画展

「装飾古墳 - 日田玖珠の壁画古墳の世界 -」（開催期間：令和 4 年 9 月 26 日～令和 5 年 3 月 31 日）

ガランドヤ古墳公園が供用開始したことを探記して企画し、日田玖珠地域の装飾古墳について出土した遺物や解説・写真パネルの展示を行い、市内外から 644 名の来館があった。また、期間中の 10 月 22 日（39 名）、11 月 20 日（42 名）、12 月 18 日（23 名）、3 月 19 日（56 名）に休日開館を行い、160 名の来場があった。

2. 考古学講座「タイムトリップひた vol.20」

市民を対象に、「考古学」や「埋蔵文化財」を通して「地域の歴史」に対する関心を深めてもらうことを目的として開催している講座の 20 年目。令和 4 年度は、企画展示と連動して装飾古墳を中心とした講義 4 回とガランドヤ古墳公園の見学や企画展示の解説などの解説ツアー 1 回の講義を実施した。県内外から講師を招き、延べ 157 名の参加があった。

講座	月日	内 容	講 師	受講人数
第1講	9月 14 日	装飾古墳とは何か？－九州の装飾古墳を中心に－	九州国立博物館 学芸部長 河野一篤 氏	37
第2講	9月 28 日	大分県の装飾古墳	別府大学准教授 玉川剛司 氏	31
第3講	10月 12 日	（講義）国指定史跡ガランドヤ古墳の特徴と整備 （展示見学）企画展「装飾古墳 日田玖珠の壁画古墳の世界 -」 （バスツアー）ガランドヤ古墳 1 号墳、ガイダンス施設	日田市教育文化財保護課 (講義) 遠藤行 (バスツアー) 横山浩二郎 氏	31
第4講	10月 26 日	熊本県の装飾古墳	熊本県立装飾古墳館 学芸課長 坂口半太郎 氏	31
第5講	11月 2 日	装飾古墳の保存科学	独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所 保存修復科学研究室室長 鷹谷草一郎氏	27

◆受講申し込み者数：48 名
(延参加者数：48 名)



考古学講座第 1 講 講義風景



考古学講座第 3 講 講義風景



考古学講座第 5 講 講義風景

3. 考古体験

楽しみながら先人の知恵や技に触れ、埋蔵文化財についての理解を深めてもらうための機会を提供する目的から、「火熾し体験・展示見学・整理作業見学・考古の話」などの体験メニューを各団体からの申し込みにより実施している。新型コロナウイルス流行の影響が落ち込んできたことから、例年に近い数の体验者数が戻りつつあり、小中学校5団体、成人12団体から計401名の参加があった。

日付	団体名	内容	場所	参加人数
6月9日	光岡小学校6年生	火熾こし体験・考古の話・その他（土器復元）	光岡小学校	110
6月24日	朝日小学校6年生	展示見学・考古のはなし・火熾こし体験	埋蔵文化財センター	18
6月29日	日田市人蔵公民館	考古の話	高瀬公民館	11
7月28日	日田市有田公民館	火熾こし体験	西有田公民館	14
9月29日	国際交流サービス	展示見学	埋蔵文化財センター	13
10月7日	五馬中学校1年生	その他（史跡の現地解説）	平土古墳・玉来神社	9
10月20日	大明小学校6年生	展示見学・考古のはなし・火熾こし体験	埋蔵文化財センター	17
10月28日	日田市人蔵公民館	展示見学	埋蔵文化財センター	10
10月31日	日田市高瀬公民館	展示見学	埋蔵文化財センター	5
11月4日	光岡小学校3年生	展示見学	埋蔵文化財センター	94
11月8日	日田市公民館運営事業用Bブロック	展示見学	埋蔵文化財センター	10
11月18日	若宮公民館	展示見学	埋蔵文化財センター	13
11月24日	佐江公民館	展示見学	埋蔵文化財センター	9
12月19日	高瀬史料編纂委員会	展示見学	埋蔵文化財センター	14
1月31日	日田市人蔵公民館	展示見学・その他（埋蔵文化財について）	埋蔵文化財センター	22
3月22日	日田市成宮公民館	展示見学	埋蔵文化財センター	20
3月24日	玖珠町教育委員会社会教育課	展示見学	埋蔵文化財センター	12



光岡小学校 6年生



五馬中学校

(2) ガランドヤ古墳公園（維持管理事業）

公園は年末年始を除く9時から17時に開園し、1号墳の保存施設内を4月、10～3月の計7日一般公開した。なお、10月はうきは市等に所在する装飾古墳の「筑後川流域装飾古墳同時公開」と共催にて実施した。

そのほか市内学校教育・社会教育施設と連携し、市民向けの公開・解説を行った。また、公開時の解説を補助する史跡案内サポートを育成する講座を実施し、市内歴史団体及び自治会員などの市民計15名の育成を行い、延18人に公開時のサポートを依頼した。

月	ガイダンス棟 利用者数	1号墳保存施設 サイト利用 見学者数	備考（解説申込）	
			3/27 オープニングイベント：106名	4/10 特別公開：207名
3月	2416	189	106	
4月	4690	324	207	
5月	181	165		
6月	264	57		
7月	823	79		
8月	758	73		
9月	300	67	9/29 国際交流サービス：13名	
10月	1100	152	10/13 桂林公民館：16名 10/18 夜明公民館：15名 10/20 大明小学校：17名 10/22 一般公開：166名 10/28 天瀬公民館：9名	223
11月	533	137	11/8 公民館事業用B：9名 11/17 石井小学校：18名 11/17 若宮公民館：13名 11/20 一般公開：63名 11/24 上津公民館：9名	112
12月	321	65	12/18 一般公開：28名 12/19 高瀬公民館：5名	33
1月	356	55	1/15 一般公開：34名 1/31 大明公民館：12名	46
2月	547	81	2/19 一般公開：90名	90
3月	694	90	3/19 一般公開：160名 3/22 真珠町社会教育課：7名 3/24 成宮公民館：11名	178
計	12983	1534	995	



ガイダンス棟受付状況



1号墳室内見学風景

※入館者数は自動カウンタのため実際とは誤差あり
※4～8月はセンサー異常の為、誤差有

- 【案内サポーター育成開催】
 - ・令和4年 6月 23日(土) 内容：講義会 場所：五和公民館 参加者：24名（「田島考古学同好会」）
 - ・令和4年 7月 23日(土) 内容：講義会 場所：五和公民館 参加者：22名（地元百貨会）
 - ・令和4年 10月 12日(木) 内容：講義・展示見学 場所：埋蔵文化財センター・ガランドヤ古墳公園 参加者：31名
 - ・令和4年 10月 22日(土) 内容：筑後川流域の表面体験 場所：ガランドヤ古墳公園 参加者：5名

(3) 普及啓発事業

遺跡の調査内容を広く市民に公開するため、現地説明会、講師の派遣や調査報告書の作成などを行った

1. 現地説明会・体験会

●史跡小追辺原遺跡応援サポート活動「応援サポート隊 草刈りイベント」

開催日：令和4年11月4日（金）9:00～11:30

場 所：小追辺原遺跡

参加者：19名

内 容：史跡小追辺原遺跡の草刈りを通して、地域にある史跡・文化財に触れ、歴史についての関心を深めてもらうため、遺跡の所在する地元自治会（小追町・朝日町）にサポート活動の募集を行った。多くの方が参加し、約6,800m²の除草作業の後に史跡についての解説を行い、身近な文化財への愛護意識を高めることができた。



草刈イベント風景

●史跡小追辺原遺跡 花畑プロジェクト「小学生種まきイベント」

開催日：令和4年11月11日（金）10:00～11:15

場 所：小追辺原遺跡

参加者：朝日小学校6年生児童14名

内 容：史跡の環境を維持するため、地元朝日小学校の児童が参加して、500mの範囲に菜の花の種をまいて景観を整える活動を行った。地域にある史跡・文化財に触れ、歴史についての関心を深めてもらうことで身近な文化財への愛護意識を高めることができた。



種まきイベント

2. 講師派遣・依頼

講師等の派遣依頼は3件で、社会教育事業の宅配講座1件と、公民館活動に伴うもの2件であった。

月日	派遣・依頼先	内容	講師	参加数
9月8日	日田市高瀬公民館	高瀬地区の史跡・文化財フィールドワーク	行時	9
10月27日	光岡老人大学	ふれあい宅配講座（日田の遺跡について）	上原	40
12月8日	日田市高瀬公民館 (高瀬小学校6年生)	高瀬公民館青少年教育事業「高瀬ふるさと探訪」 (講義、フィールドワーク) 〔郷原古墳、豊山塚古墳ほか〕	行時・横尾 (文化財管理係)	36



高瀬公民館フィールドワーク

3. 刊行物

埋蔵文化財の発掘調査報告書を1冊と、令和3年度の埋蔵文化財年報を刊行した。

	書名	巻次	体裁	総頁	内容	担当者
1	令和3年度（2021年度） 日田市埋蔵文化財年報	-	A4	22	令和3年度に日田市教育委員会が行った埋蔵文化財保護事業、普及啓発事業などを収録。	上原 (編集)
2	史跡城岡跡 ・西家の発掘調査成果報告書 -	143	A4	56	重要遺跡の確認調査に伴い、平成30年度～令和2年度に実施した成岡跡西家側の発掘調査成果を収録。成岡跡の時代（成岡跡が現在の場所で開拓し、南摺するまでの期間1817～1897）に利用された可能性のある土坑が3基確認されたが、船岡に残る櫛状などの建物跡路を確認することは出来なかった。	上原



高瀬公民館（小学校）フィールドワーク

(4) その他（資料掲載、貸出・閲覧・受領図書）

埋蔵文化財関連資料の掲載申請は 11 件、貸出は 3 件、資料の閲覧については本年度は無かった。

1. 掲載申請

受付月日	資料名	借用・貸出先	目的
4月 14 日	ガランドヤ古墳ごと用字解ノート掲載内容	クマガエデザイン	地元情報誌月刊「ヒタクスタイル」掲載のため
4月 26 日	ガランドヤ 1 号墳奥壁写真、1 号墳保存施設内部写真	おおいたインフォメーションハウス網	丹別「セーノ！」に掲載するため
5月 25 日	令和 3 年度刊行「田川市埋蔵文化財発掘調査報告書」	田川市インターネット協議会	ホームページ掲載のため
6月 3 日	吹上町「5 号墳柏原出土伴生状況」「5 号墳柏原副葬品」	九州国立博物館	特別展「琉球」（九州会場）における展示室内掲示のため
6月 1 日	令和 2 年度「田川市埋蔵文化財年報」	田川考古学同好会	会報「比多若吉」に掲載するため
6月 28 日	昭陽洞・梅沢始推定平山塚	秋月立壁	論文掲載のため
8月 30 日	ガランドヤ古墳、ガイダンス施設外觀写真	文化庁 文化資源活用課	日本道路学会 会誌「道路学研究」掲載のため
10月 19 日	ガランドヤ古墳 1 号墳、ガランドヤ古墳 1 号墳保存施設内部 防水シートで覆われたガランドヤ 1 号墳石室 恒久的保護施設内部のガランドヤ古墳 1 号墳石室	奈良文化財研究所	奈良文化財研究所 70 周年記念誌に掲載のため
11月 26 日	法恩寺古墳 4 号墳出土 鈔雲葉実測図	久保田 算三	「奈良史学」に掲載するため
1月 31 日	小道辻遺跡 1 号環濠切削痕側面形状 小道辻遺跡 1 号環濠切削痕面	株式会社グレイル	中公ムック歴史と人物 14 「日からウロコ 日本古代の新常識！」に掲載のため
3月 7 日	防水シートで覆われたガランドヤ古墳 1 号墳石室 ガランドヤ古墳 1 号墳復設施築 ガランドヤ古墳 1 号墳保存施設内部	奈良文化財研究所	奈良文化財研究所発行「文化財論叢 V」に掲載のため

2. 資料貸出

受付月日	貸出期間	資料名	借用・貸出先	目的
8月 3 日	8月 3 日～8月 5 日	火おこし道具一式（5 セット）	田川市三花公民館	公民館事業で利用するため
9月 26 日	9月 28 日～12月 28 日	平草道跡出土 磁文土器残片 1 点 大肥郡道跡出土 磁文土器 1 点	大分県立埋蔵文化財センター	企画展「九州・おおいたの郷 文化」に展示のため
9月 26 日	10月 7 日～10月 11 日	火おこし道具一式（10 セット）	田川市大山小学校	園子行夢で利用するため

3. 図書の収藏

令和 4 年度に各団体から寄贈を受けた図書

総数 665 冊

（内訳：文化財機関 45 冊、大学 55 冊、博物館 35 冊、都道府県教育委員会 166 冊、市町村教育委員会 354 冊、
その他 10 冊）

令和 4 年度購入図書

下記の月刊誌を定期購読

- ・月刊文化財
- ・月刊考古学ジャーナル
- ・文化財発掘出土情報



鎌手遺跡出土土偶・土器

令和4年度（2022年度）

日田市埋蔵文化財年報

発行日 令和6年2月29日

編集・発行 日田市教育委員会

日田市教育庁文化財保護課

〒877-8601

大分県日田市田島2丁目6-1

Tel 0973-24-7171

印 刷 日田時報紙器印刷 株式会社